

アルプス花街道通信

平成 25 年度 VOL. 2 (H25.8 月)

8 月も中旬を迎え、市内 11 箇所に植えられたマリーゴールドも綺麗に咲きほこっています。今回は、綺麗な花を長持ちさせるために必要な管理についてお知らせしたいと思います。

◎摘花と切り戻しを行いましょ

【摘花】

8 月に入り、花が茶色くなってしまったマリーゴールドが目立つようになってきました。枯れた花をそのまま放置しておく、雨が降って濡れたときに腐って病気の原因となったり、種が結実して株の栄養がとられて弱ってしまいます。枯れた花は、こまめに切ることを心がけましょ。



【切り戻し】

満開になったマリーゴールドも、9 月頃になると弱り始めてしまいます。思い切ってぱっきり花や茎を切ることで、また大きな花を咲かせてくれます。

8 月末から9月の始めを目処に切り戻しを行うと、花が 11 月頃まで長持ちします。「花を全部切ってしまうのは寂しい」という方は、花全体の半分程度の切り戻しを行うだけでも効果があるそうなので実施してみてください。



【摘花と切り戻しのポイント】

花の根元の膨らんだ部分を切ると、残った部分に雨水が溜まってしまい、花に悪影響を与えます。

右の写真のように、花の根元から下の部分をはさみなどで切ってください。



◎道路美化活動について

IC 北区画や国道 147 の区画など大きな道路に面している区画では、ポイ捨てされた空き缶や吸殻などのゴミが落ちていることが多くなっています。目に付いたゴミがありましたら、回収していただくようよろしくお願いいたします。

また、雑草が伸びてしまい、せっかく咲いた綺麗な花が見えなくなってしまう区画があります。アルプス花街道の道路美化活動という観点から、花の管理と一緒に、担当されている区画の草とりにご協力をお願いします。

除草を行い綺麗な環境を保つことで、ポイ捨てをしにくくなるという効果も合わせて期待できます。事務局では、ビバーの貸し出し、除草剤の配布を行っております。除草作業を行う際は、是非ご利用ください。

◎最後に

連日、30 度を越える真夏日が続いております。日中に作業を行う場合は熱中症に注意し、休憩と水分補給を心がけましょう。



【アルプス花街道実行委員会事務局】

事務局長：若松 榮

事務局次長：丸山 裕士

（事務局補佐）

安曇野市役所 豊科総合支所

地域支援課 担当：吉野

電話：72-3111（内線 1117） FAX：72-8340